

# 書窓

Shoso

No.484

2025.9

太子町立図書館 編集発行

〒671-1561

兵庫県揖保郡太子町鶴

1310 番地 7

Tel (079)277-1580

Fax(079)277-5684

## 聴き入る人々

「誰かいますか？」月に照らされた戸を叩きながら、旅人は言った。森の静寂の中で、馬は地面をおおっているシダを噛んでいた。頭上で、塔から小鳥が飛び立った。

旅人は再び戸を打った。

「誰かいますか？」

旅人の声に応じて戸口へ降りてくるものはなく、藁のからだ窓からのぞく目もなく、旅人の灰色の目は困惑にくもり、なすすべもなく立ちつくした。

うちすてられた家の中にあるのは、幻の聴き入る人々のみ、

月に照らされた静けさの中で、人の世からの声に耳かたむけていた。

かすかな月の光が暗い階段にさしこみ、階下の廊下を照らす中、

さびしげな旅人の声が空気をゆり動かし、月の光をふるわせる中で、

肩をよせあいたたずんでいた。

旅人は感じた。不思議な存在を、

おのが声にこたえる静けさを。

星がまたたき、木の葉でおおわれた空の下で、

馬は足を踏みかえ、黒い芝土を噛み続けた。

突然、旅人は頭をあげ、前より激しく戸を打って、叫んだ。

「わたしが来たと伝えてください。」

しかし答えるものはいなかったと。

わたしは約束を守りました、と」

聴き入る人々は身じろぎもせず、ただひとり目覚めている旅人の叫びは、

静かな家の中の影の中にこだました。

そう、幻の人々は聴いていた。

あぶみが鳴り、ひづめが敷石に響くのを、

ひづめの音が遠ざかり、あなたに消えるにしたがって、

沈黙がふたたびあたりをおおうのを。

ウォルター・デラメア (1873-1956)

間崎ルリ子 訳

お知らせ

< 特別整理期間(曝書)のお知らせ >

下記の期間、特別館内整理期間等のため休館します。

**9月29日(月)～10月7日(火)**

(9/30(火)、10/7(火)は定例休館日)

※休館中は、返却ポストをご利用ください。

■曝書前の本の貸出について■

下記の期間、貸出日数と冊数を変更します。

- ・変更期間：9/15(月)～9/28(日)
- ・貸出日数：3週間
- ・貸出冊数：・町内在住・在勤・在学の方→20冊  
・広域利用の方→10冊

9月の開館日							10月の開館日						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	<del>2</del>	3	4	5	6				<del>1</del>	<del>2</del>	<del>3</del>	<del>4</del>
7	8	<del>9</del>	10	11	12	13	<del>5</del>	<del>6</del>	<del>7</del>	8	9	10	11
14	15	<del>16</del>	<del>17</del>	18	19	20	12	13	<del>14</del>	<del>15</del>	16	17	18
21	22	<del>23</del>	<del>24</del>	25	26	27	19	20	<del>21</del>	22	23	24	25
28	<del>29</del>	<del>30</del>					26	27	<del>28</del>	29	30	31	

▶ ×印は休館日

- ・祝日の振替休館  
9/17、9/24、10/15
- ・特別館内整理日  
9/29～10/6

※閉館時は返却ポストをご利用ください。

▶ 開館時間：

10:00～18:00

※金曜日のみ

10:00～20:00

9月	10月	9・10月の移動図書館(いずれも木曜日です)				
11日	9日			<u>福地(三反長)</u> 地域内 14:30～ 14:50	<u>米田</u> 公会堂 15:00～ 15:20	<u>竹広南</u> 公民館 15:30～ 15:50
18日	16日			<u>原池団地</u> 公民館 15:00～ 15:20	<u>山田</u> 掲示板前 15:30～ 15:50	<u>原</u> 太田東地区 農村交流 センター 16:00～16:20
25日	23日	<u>広坂</u> 公民館 10:30～ 10:50	<u>上太田</u> 公民館 11:00～ 11:20	<u>塚森</u> 地域内 15:00～ 15:20	<u>太子 ニュータウン</u> 公民館 15:30～ 15:50	<u>吉福</u> 公民館 16:00～ 16:20

< お知らせ >

**青空リサイクル～ひと箱市～  
本の提供者募集**

ダンボール箱ひと箱分の本を古本市に出しませんか?

・開催日：10月12日(日)

(雨天の場合、19日(日)に延期)

・時間：10:00～14:00

・場所：図書館南側テラス

・申込：太子町立図書館

※無料で提供をお願いします。

※1人1箱まで。

※詳しくは、太子町立図書館まで。

地下水

毎年お盆にお墓参りに行くと、いつも2匹の蛙がいる。必ずと言っていいほど毎回いるものだから、蛙が祖父母のように思えて真剣に探してしまふ。今年も、お墓に掘られた文字の中と台座の上じつと座っていた。「おったおった!」と、家族皆が笑顔になる。爬虫類は苦手だけれど、お墓の2匹は居ないと不安になり、居ると、今年も無事に祖父母が帰ってきたのだなとほっとする。

この時期、台所のすりガラス窓に1匹のヤモリが姿を現す。毎晩皿洗いをしながら、目の前の窓に姿を探す。じつとしていた日もあれば、変な動きをしている日もある。毎日見ていると愛着も湧く。ガラス越しでなければどうだろうかと思つたが、見に行く勇氣はない。

とは言っていられないのが図書館に現れる爬虫類や虫類。今年も、ヤモリ、トンボ、ムカデなどが侵入し、毎度捕獲に奮闘する。館外では蜂が巣を作り、蛇が壁を這い、蟬は大合唱…。図書館には生き物が溢れているなとつくづく思う。虫類も爬虫類も苦手な私には、お墓の蛙とガラス越しのヤモリくらいがちょうどいい。(池之上)